第３章

南区の特性に応じたまちづくり

第1 まちづくりの方針

南区は、少子高齢化の進展に伴う人口・社会構造の変化や、南海トラフ巨大地震をはじめとした自然災害に対する懸念などの課題を抱えています。

また、区民アンケートの結果を見ると、日常生活の中で特に課題だと感じているものとして、多くの区民が、災害に対する備えや治安の向上、高齢者支援をあげています。

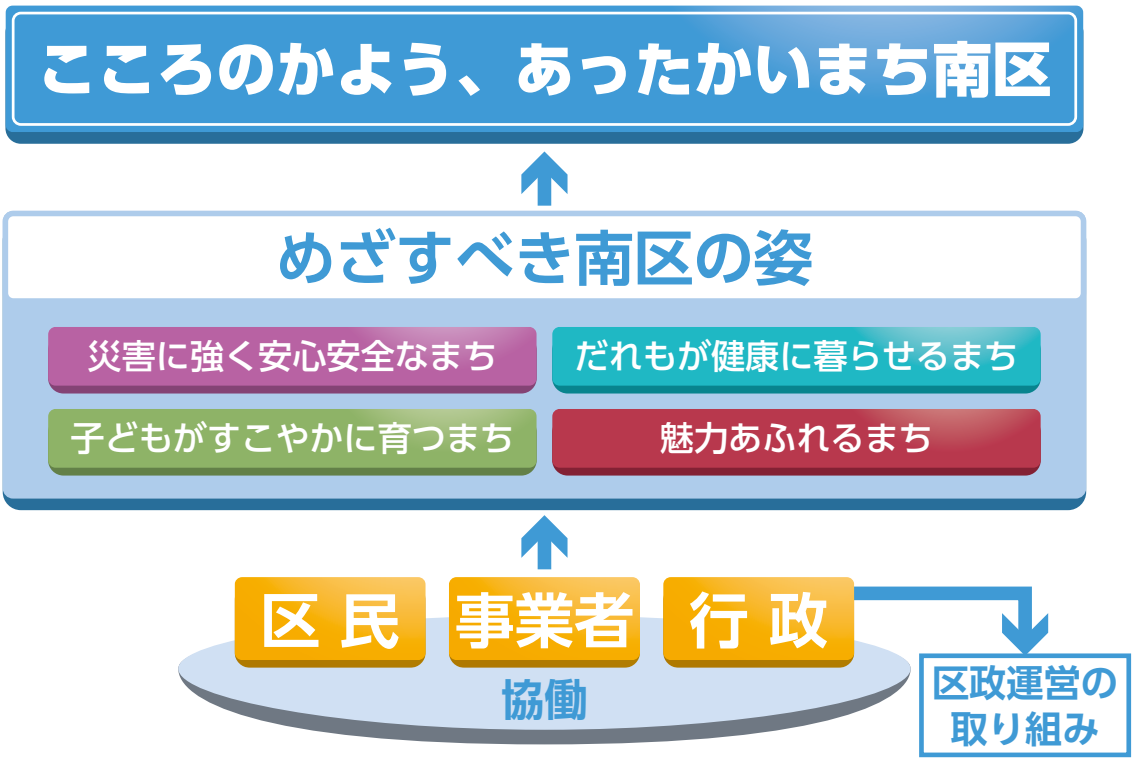
これらを踏まえ、区民や事業者の皆さんと行政とが力を合わせ、地域課題を解決し、誰もが住みたい、住み続けたいと実感できる

「こころのかよう、あったかいまち南区」

（基本方針）

をめざしてまちづくりに取り組みます。

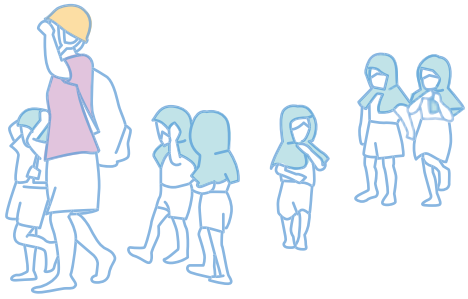
そのために、「災害に強く安心安全なまち」、「だれもが健康に暮らせるまち」、「子どもがすこやかに育つまち」、「魅力あふれるまち」をめざすべき南区の姿として掲げ、その実現に向けた施策を区民・事業者・行政の協働により推進していきます。

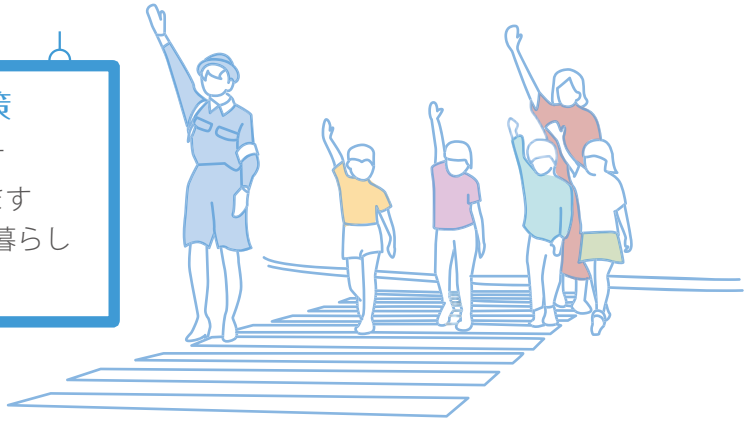


第2 めざすべき南区の姿

1 災害に強く安心安全なまち

・区民一人ひとりが地震や風水害などに対して具体的に備えるとともに、地域の防災コミュニティや事業者、行政が日ごろから連携し、地域特性に応じた防災の取り組みを進めています。
・地域の防犯力、交通安全意識が高く、犯罪や交通事故の未然防止に取り組んでおり、安心・安全な暮らしが確保されています。
・衛生的な暮らしが確保され、区民一人ひとりが環境に配慮した行動を生活に取り入れています。



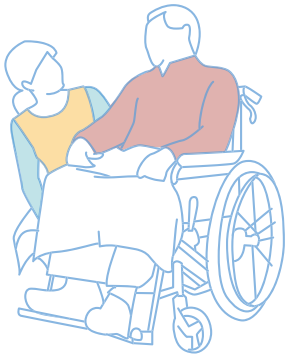


めざすべき南区の姿に向けた施策

●自助力・共助力・公助力の向上を進めます
●防犯・交通安全の啓発と環境整備を進めます
●衛生的な環境を確保し、環境にやさしい暮らしに向けた取り組みを進めます

2 だれもが健康に暮らせるまち

・高齢者が生きがいをもって活動し、心身ともに健康に暮らしています。
・支援を必要とする人々やその家族が地域とつながりながら安心して暮らし、差別や偏見を受けることなく一人ひとりが尊重されています。
・生涯にわたり学びやスポーツを楽しむことができ、その成果を生かす場が充実しています。

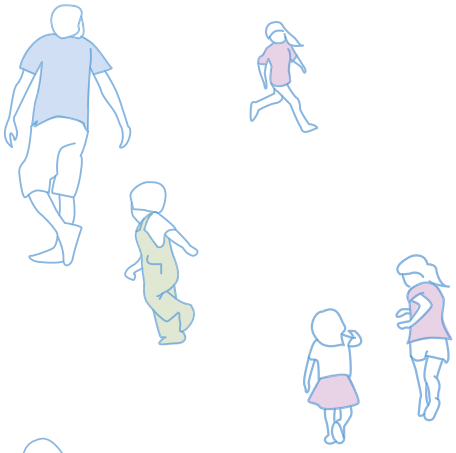


めざすべき南区の姿に向けた施策

●高齢者が健康に、生きがいを持って暮らせるよう支援します
●障害や認知症への理解を深め、地域における支え合いを支援します
●生涯にわたる学びやスポーツを通した生きがいづくりを支援します

3 子どもがすこやかに育つまち

・妊娠・出産・子育てに不安を抱える区民に対する、それぞれのニーズに応じた支援が充実しています。また、地域全体で子育て家庭を支えることにより、社会から孤立することなく、安心して子どもを生み育てることができています。

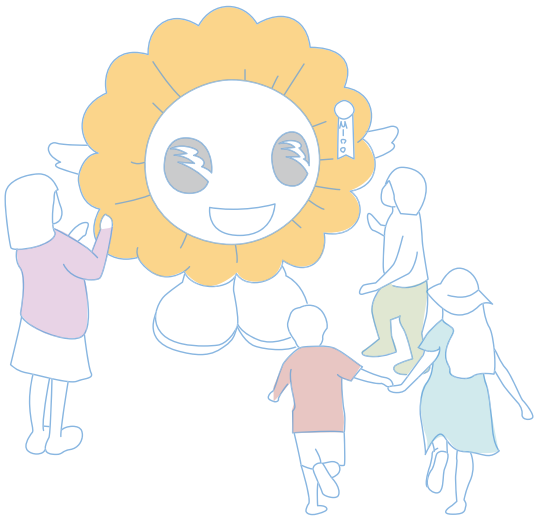


めざすべき南区の姿に向けた施策

●子育て家庭の不安感や孤立感を軽減し、子どもたちが安心して健康に育つまちづくりを進めます

4 魅力あふれるまち

・地域の魅力資源が生かされ、広く発信されるとともに、区民が自分の暮らす地域に誇りと愛着を持っています。
・区民の交流の場が充実するとともに、地域で暮らす誰もが地域の担い手として活躍しています。また、地域の課題解決に向けた大学との連携が進んでいます。



めざすべき南区の姿に向けた施策

●歴史や文化など地域の特色を生かした魅力の向上を進めます
●区民の交流や地域の担い手づくりを支援し、地域の活性化を進めます

第3 区政運営の取り組み

区民に最も身近な行政機関である区役所を中心に、窓口サービスのより一層の向上や広報・広聴機能の充実に取り組むとともに、南区を管轄する行政機関が一体となって、めざすべき南区の姿の実現に向けて区政運営を進めます。

区政運営の取り組み

●区民サービスと区政に対する信頼性の向上を進めます

第4 区民・事業者・行政の協働

南区は、伊勢湾台風をはじめとした幾多の困難を地域の絆で乗り越えてきました。その中ではぐくまれてきた住民相互の連携を基礎として、現在も、防災や福祉、子育てなど様々な分野で、地域が主体となった取り組みが活発に行われています。

また、南区には大企業から中小企業まで多くの事業者が立地しており、地域に根ざした事業者として、地域社会への貢献に取り組んでいます。

一方で、南区は人口・社会構造の変化や、自然災害に対する懸念などの課題を抱え、地域課題はますます多様化・複雑化していきます。そうした多様化・複雑化する地域課題を、行政だけで解決していくことは非常に困難となっています。

こうした状況を踏まえ、これまで進めてきた区民と行政との協働、事業者と行政との協働をさらに進め、区民・事業者・行政が、それぞれの得意分野を生かしながら、地域課題の解決や南区のまちづくりを進めていくことが必要です。

今後、めざすべき南区の姿の実現に向けて施策を進めていくにあたって、「区民・事業者・行政の協働」を基本理念として取り組んでいきます。